

【藤里地区の農用地等面積】 937.7 ha

うち 【田】 660.0 ha 【畠】 262.7 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 791.8 ha)

- 今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 78.2ha
- 藤里地区における75才以上の農業者の農地面積 合計 248.9 ha
- 主な生産品目: 水稻、永年性牧草、大豆、WCS用稻、りんご、ねぎ、キュウリ、ピーマン、肉用牛(繁殖)

(令和7年8月26日現在)

地域農業の課題

1 高齢化・後継者不足

- 作業協力農家の高齢化(毘沙門、浅井中央)
- 農業後継者の未定・不在(藤里第1)
- 法人構成員の高齢化(7区)

2 農業経営基盤の脆弱化

- 米価低迷・資材高騰
- 農地集積・担い手育成不足(中央)

3 耕作放棄地・休耕田の拡大

- 耕作放棄地の増加(藤里第1)
- 立地条件不利農地の受け手不在(藤里第1)
- 賃借料の極端な安さ(藤里第1)

4 農業資源(インフラ)の老朽化

- 水路・農道等の管理不足(藤里第1)

5 作業負担・労働力不足

- 除草作業の負担増(毘沙門)
- 有害鳥獣被害の出現(毘沙門)

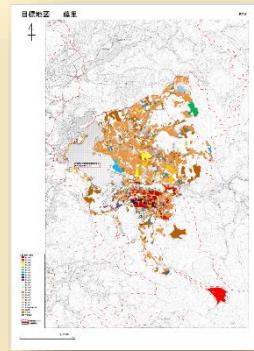
6 農業基盤整備の遅れ

- 予算不足による工事停滞(寿)

7 集落・組織衰退

- 営農組合構成員減少(中央)
- 十分な取組不十分(中央)

藤里地区の目標地図



地域計画は、奥州市内45地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに10年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事はありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょう。

地域農業の方向性

- ─ **1 地域連携・協力強化**
 - ─ 農家同士の連携、非農業者の管理協力(全体)
- ─ **2 農地の集積・集約化**
 - ─ 担い手の利用しやすい土地集約(全体)
 - ─ 経営体・法人への集積(横瀬、浅井中央、藤里第1、寿、下横瀬)
- ─ **3 農業基盤整備推進**
 - ─ 作業効率化・区画拡大基盤整備(7区、中央)
 - ─ スマート農業技術導入(中央、寿、下横瀬)
- ─ **4 高収益作物・モデル転換**
 - ─ 高収益作物への転作(横瀬)
 - ─ 水稲中心+野菜・肉用牛(毘沙門)
- ─ **5 農地・景観保全**
 - ─ 中山間地域直接支払活用(毘沙門)
 - ─ 地域共同作業による保全(藤里中央、7区、浅井中央)
- ─ **6 経営多様化・担い手育成**
 - ─ 多様な経営体確保(中央)
 - ─ 地域内外新規就農者確保(中央、寿、下横瀬)
 - ─ 休日等家族による支援(寿)
- ─ **7 スマート農業・新技術導入**
 - ─ ドローン・リモコン草刈機導入(下横瀬、7区、寿)
 - ─ スマートアグリシステム導入(横瀬)
- ─ **8 鳥獣害防止対策強化**
 - ─ 電気柵設置・拡張(横瀬、寿、藤里第1、下横瀬)
 - ─ 棲み分けから駆除も検討(7区)
- ─ **9 有機・減農薬・減肥料推進**
 - ─ 特別栽培米・減農薬育成(中央、下横瀬、7区、浅井中央)
 - ─ JA指導で有機・減農薬(藤里第1)
- ─ **10 農業用施設・保全管理体制整備**
 - ─ 水路清掃・草刈り連携(藤里第1、横瀬、浅井中央)
 - ─ 水田維持による治水・生物多様性(藤里中央、下横瀬、7区)

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

► 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

► スマホやタブレットなどで下記 QR コードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室 (TEL 0197-34-2371)

